

校長 池田 秀彦

少しずつ日暮れの時間が早くなり、秋の気配を感じるようになりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、夏休み期間中、子供たちの生活や学習を見守っていただき、ありがとうございました。

さて、今年の夏はオリンピックの開催年ということもあり、連日日本人選手の活躍にテレビの前で一喜一憂されたのではないのでしょうか。中でも、開催国フランスと代表戦までもつれ込んだ柔道混合団体決勝は、手に汗握る歴史に残る一戦であったと思います。意外と知られていないことですが、フランスでは柔道が教育的な捉え方をされていて、子どもに習わせたいスポーツとしてとても人気があります。実際、日本の柔道人口約20万人に対し、フランスでは約80万人、必修科目として教えている公立小学校も多く、柔道を通して「集中力を身につけさせたい」「礼儀正しくなってほしい」という強い願いから、今もなお普及し続けていると聞きます。だからこそ、柔道の象徴ともいえる日本に勝つという夢を実現できたフランスの人たちの喜びは計り知れないものがあっただろうと思います。

私は以前中学生を相手に毎日汗をかきながら柔道を教えていた時期があり、四国大会や全国大会に生徒を何度か帯同した経験があります。そんな時ある大会の講演会で、金メダリストで前JOC（日本オリンピック委員会）会長の柔道家 山下泰裕さんが、「柔道の基本は受身／受身とはころぶ練習／まける練習／人の前にぶざまに／恥をさらす稽古／受身が身につけば達人／まけることの尊さが／わかるから」と、相田みつをさんの「受け身 負ける練習」の詩を引用しながら子どもたちに語り掛けているのを見て、とても驚いたことがあります。作者の相田さんは、「子どものころから、負ける練習、失敗の練習、恥をさらす練習をたっぷりさせておくことです。そして、負けに強い人間、失敗に強い人間、恥をさらすことを恐れない人間に育ててやるのが、子どもの一生を通しては幸せなのではないかと思うのです。」と、この詩の解説をされています。

たくさんメダリストが夢を与えてくれたパリ大会でしたが、同時に目標に手が届かなかった選手からも「人生においても、転んだり負けたり恥をさらしたり、そういうことを繰り返すことで、自然と受身は体得できる。そうすれば何度でも立ち直れる。」という山下さんの言葉をあらためて思い出させてくれた大会でもありました。

2学期は1年間の充実期です。子どもたちに失敗も含めてたくさん経験を積みながら、教職員一同協力して諸行事を乗り切っていきたいと思っています。

【9月の行事予定】（変更になる場合がありますので、ご了承ください。）

日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	月	始業式 PTA役員会	10	火	いじめ0の日
3	火	水泳検定（午後停業）	11	水	避難訓練（不審者対応）
5	木	道具踊練習（高学年）	19	木	PTA奉仕作業（6時間目カット）
6	金	道具踊りハーサル（高学年）	20	金	安全点検
7	土	道具踊発表（中島分校にて）	24	月	クラブ活動 月曜校時
9	月	委員会活動	30	月	委員会活動

【10月の行事予定】(変更になる場合がありますので、ご了承ください。)

日	曜	行 事	日	曜	行 事
3	木	集団宿泊活動(5・6年生) 遠足(1～4年生)	18	金	登校指導・安全点検 市総体(陸上)予備日
4	金	集団宿泊活動(5・6年生) 遠足予備日	21	月	チャレンジテスト(3・4年生) クラブ活動
10	木	いじめ0の日	23	水	チャレンジテスト(6年生)
16	水	陸上壮行会	28	月	委員会活動
17	木	市総体(陸上)			

<楽しかったよ!～魚つかみ取り体験～>

7月5日(金)の午後、姫ヶ浜で魚つかみ取りを実施しました。NPO法人「輝け中島」の方々や中島漁協、保護者など中島小学校の教育活動を支えていただいている多くの方々のご協力により実施することができました。天気にも恵まれ、子どもたちは一生懸命に魚を追いかけ、ハマチやタイ、ハギなどを取りました。特に、ハマチは泳ぐのがとても速くてなかなか捕まえることが難しかったようですが、参加者全員が魚を持ち帰ることができました。当日並びに当日までに魚を準備していただき、ご協力いただきましたすべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



<急いで網へ>



<ヨーイ!スタート>



<大物ゲット!>

<命を見つめる日集会>

7月9日(火)に「命を見つめる日集会」をしました。この集会は、平成30年の西日本豪雨災害によって尊い命が失われたことを忘れないとの思いから始まった集会です。はじめに、運営委員会から集会を開く意味やねらいについて説明しました。続いて5・6年生から防災について説明がありました。次に、これから自分が命を輝かせ生きるためにできることを記した紙飛行機を投げました。そしてその紙飛行機をモビールに飾り付けました。子どもたちにとって、命を大切に生きることについて考える貴重な時間となりました。



<防災について>



<願いを込めて飛ばそう>



<モビールに飾ろう>

<着衣泳に挑戦>

7月11日(木)に、B&Gのプールにて所員の皆様に指導していただき、3年生以上のみんなで着衣泳を学びました。着衣が身体にまとわりつくことで、思ったように動くことができにくいことを子どもたちは実感していました。そんな中でもどのように対処すればよいのかを教えていただいたことで、万が一の場合に備えることができたように感じます。水難事故にあわないことが大切なことではありますが、今後も様々な場面を想定し、自分の命を守る技術を身に付けていけるように今回のような価値ある体験活動を保証していきたいと思います。



<体をまっすぐに>



<説明を聞きます>



<力を抜いて>

<第2回七尾市立中島小学校との交流>

7月16日(火)に6年生が七尾市立中島小学校のみなさんと第2回目の交流会を行いました。今回は前回と逆で相手から石川県や七尾市についてのクイズが出されました。前回よりもリラックスして活動する姿から、お互いの心の距離が狭まっていることを感じられました。互いを知り、互いを思いやる子どもたちの姿が中島小学校や中島全体に広がっていく明るい未来を創造します。



<交流スタート！>



<七尾から送られる画像>



<質問に答える>

<第1学期終業式>

7月16日(金)に第1学期終業式を行いました。まず、代表児童2名が1学期の思い出と夏休みに頑張ることを発表しました。次に、夏休みを安全に過ごすための「中島っ子安全宣言」を行いました。最後に校長先生から、1学期に見られた具体的な姿を紹介しながら、中島小学校のみんなが目指すべき3つの姿について話がありました。また、夏休みには心の中に潜んでいるなまけ忍者に負けないよう、自分に厳しく強い自分になろうと投げかけられました。



<3年生の代表児童>



<5年生の代表児童>



<中島っ子安全宣言>

＜青潮寮入学体験（中島中入学体験活動）～6年生～＞

8月6日（火）に、中島中学校で行われた松山市内の6年生を対象とした入学体験に、本校の6年生も参加しました。1日だけの活動となりましたが、来年度クラスメートなるかもしれない他校の6年生と絆交流としてクイズ大会やゲーム大会、午後からは姫ヶ浜ビーチでB&Gの皆様のご協力によりカヌー体験をして楽しく交流しました。



＜お出迎えの様子＞



＜絆交流（中島クイズ）の様子＞



＜絆交流（ゲーム大会）の様子＞



＜カヌー体験の様子＞

＜海岸清掃＞

8月22日（木）に姫ヶ浜海岸の清掃活動の中島中学校、中島分校の皆さんと一緒にを行いました。トライアスロン中島大会に参加される方々が気持ちよく力を発揮できるようにとの思いをもって活動しました。



＜海藻や木くずを埋めるための穴を掘る様子＞



＜ごみを拾う様子＞